

2 食を通じて豊かな心を育むために



(1) 食を通じたコミュニケーション

取組内容	実施主体
○ “おうちでごはんの日” の設定と普及	
<ul style="list-style-type: none"> ・「おうちでごはんの日」啓発ポスター作成・配布 配布先：市町村、関係団体等(8,000部) ・献立表や食育だより等で家庭に啓発を行っている。 〔“毎月19日は「食育の日～おうちでごはんの日～」と記載〕 ・地元農林水産物を活用した親子料理教室実施(19.7.22 三好町 始め7か所) 参加者：小学生とその保護者(85組 202名) [P.37 参照] ・薬剤師会職員から実践している。(19.4～) 〔毎月19日は早めに帰宅し、家族と一緒に食卓を囲んで夕食を食べる。〕 	<p>【農林水産部】</p> <p>【愛知県栄養教諭・学校栄養職員研究協議会】</p> <p>【愛知県栄養士会・農林水産部】</p> <p>【愛知県薬剤師会】</p>
○ 給食を通じたコミュニケーションの促進	
<ul style="list-style-type: none"> ・「愛知を食べる学校給食の日」や「学校給食週間」の実施をとおして、生産者や地域の方々との給食会食の実施等を市町村教育委員会に依頼した。 〔「学校給食週間(1.24～)」中の地場産物の活用と生産者への感謝など〕 ・小中学校、特別支援学校ではこのほかにも様々に工夫を凝らして給食を実施している。 〔児童生徒が栽培した野菜を使った献立、給食センター調理員との交流会、保護者の給食参観や給食試食会、親子給食 など〕 ・誕生会で、割子弁当など同じものを食べ“一緒”の喜びを味わわせている。 ・季節ごとの伝統のおやつを食べ、伝統的行事に関心を持たせている。 〔ちまき、月見団子、もち等〕 	<p>【教育委員会】</p> <p>【教育委員会】</p> <p>【愛知県国公立幼稚園長会】</p> <p>【愛知県国公立幼稚園長会】</p>
○ 企業の社員に対する食育活動の推進	
<ul style="list-style-type: none"> ・“おうちでごはんの日”啓発ポスター作成・配布 企業関係配布先：企業経営者団体、労働者団体(5,000部) ・第1回 8020 あいちプロジェクト事業実施(19.11.10 安城市 始め2回)で企業の社員にも“おうちでごはんの日”を啓発した。 参加者：一般県民(約350名)〔再掲〕 	<p>【農林水産部】</p> <p>【愛知県歯科医師会・健康福祉部】</p>



<ul style="list-style-type: none"> ・食育教育の実施(21回) 参加者：加盟企業の食品部門担当者(延べ500名) 	【日本チェーンストア協会 中部支部】
---	-----------------------

(2) 体験を通じた食の理解促進

取組内容	実施主体
○ 家庭における料理や作物栽培体験の推進	
<ul style="list-style-type: none"> ・保護者を対象に「食卓からの育ち」などの講演会を実施している。 ・園児と保護者が一緒に野菜を栽培する活動を行っている。 ・家庭で手軽に栽培できる「バケツ稲作セット」配布(15,009セット) 配布先：ふるさと農林水産フェア・春(19.5.3～5名古屋市)(6,000セット)、 みんなで進めよう あいちの食育県民大会(19.6.7名古屋市)(2,158セット) 学校(5,407セット)、個人(382セット) 県内各JAの行事(1,062セット) 〔内容：種もみ・肥料・栽培説明書・観察ノート〕〔P.49参照〕 ・バケツを使った家庭での米づくりの実践(19.4～19.10) 参加者：子どもとおばあちゃん(40名) ・子どもと大人の料理教室開催(19.8.18名古屋市) 参加者：子どもと保護者(30名) ・地元農林水産物を活用した親子料理教室実施(19.7.22三好町 始め7か所) 参加者：小学生とその保護者(85組202名)〔P.37参照〕 	  <ul style="list-style-type: none"> 【愛知県国公立幼稚園長会】 【愛知県国公立幼稚園長会】 【愛知県農業協同組合中央会】 【愛知消費者協会】 【愛知消費者協会】 【愛知県栄養士会・農林水産部】
○ 学校等における食に関する体験等の充実	
<ul style="list-style-type: none"> ・「命を大切にす教育推進事業」実施 〔野菜等の栽培 43園・22校、食育に関する講演会 8園・3校、調理体験 29園・13校、食べ物調べや食生活指導 7園・7校〕 ・農業ふれあい研修開催(19.8.16農業大学校 始め40回) 受講者(2,672名)(県民公開講座と併せ) 〔親子で楽しい果物加工 など〕 ・県民公開講座開催(19.5.2農業大学校 始め38回) 〔農業入門講座 など〕(19.12月末現在) ・農楽の先生による小学校への出前講座・公開講座開催 ○ 農業総合試験所試験研究員等の出前講座(19.6.24長久手町立長久手小学校 始め33回) 受講者(延べ2,167名)(3月修正) 	<ul style="list-style-type: none"> 【県民生活部】 【農林水産部】 【農林水産部】 【農林水産部】

- 「豊かな食と農の伝道者」の出前講座(19. 6. 16 瀬戸市立西陵小学校 始め 24 回) 受講者(延べ 845 名) (3 月修正)
- 獣医師の出前講座(19. 7. 6 春日井市岩成台小学校 始め 27 回 35 講座) 受講者(延べ 1, 473 名)
- 畜産伝道者が出前講座(19. 7. 11 名古屋市立那古野小学校 始め 8 回) 受講者(延べ 275 名)
- 水産試験場研究員や漁業者の出前講座(19. 5. 25 豊橋市 始め 23 回) 受講者：小学校 22 校、中学校 1 校(1, 363 名)
- 森林・林業技術センター研究員の出前講座(19. 11. 5 瀬戸市 始め 5 回) 受講者(延べ 200 名)

・「子ども食育発信校」の委嘱(59 市町村に 1 校ずつ：小中学校対象)
 [農作物栽培や収穫等の体験活動の授業実践に取り組むよう市町村教育委員会に依頼]
 [先進事例集作成・配布] [P. 10 参照]

【教育委員会】

・小中学校、特別支援学校ではこのほかにも農産物を身近に感じることのできる活動を行っている。

【教育委員会】

[生活科、総合的な学習の時間、理科、特別活動の時間等を利用した水稲・サツマイモ等の栽培やそれらを使った調理実習、収穫祭、生産者へのお礼 など]

・漁師料理調理実習開催(19. 8. 4 椋山女学園)参加者(10 名) [P. 27 参照]

【愛知県漁業協同組合連合会・農林水産部】

・地魚料理講習会の開催(19. 11. 16 田原市成章高校) 参加者 40 名
 [地元漁業者が魚のさばき方等を指導。セイゴ、クロダイ、アナゴなどを煮魚、刺身等に調理]



【愛知県漁業協同組合連合会・農林水産部】

・園内の畑で栽培した野菜を園児と一緒に調理し、試食している。



【愛知県国公立幼稚園長会】

・園内に果樹を植え、季節を感じたり匂を味わう機会を持ったりしている。

【愛知県国公立幼稚園長会】

・有機農法による「音羽米」農業体験実施(19. 5. 24) (豊川市立音羽中学校 2 年生)

[田植えや水田の草取り体験。収穫したお米を五平餅や給食に使用]




【愛知県小中学校長会】

・「思いをとどけよう！まごころ弁当プロジェクト」実施(刈谷市立富士松東小学校 6 年生)

[父の日に料理を作ってプレゼント、

【愛知県小中学校長会】




<p>家族に料理を作ろうー夏休み編ー、 弁当を2食分作り、1食を家で家族に 食べてもらう。] 〔総合的な学習の時間・家庭科で実施 (102時間)〕</p> <p>・学校給食調理コンクール開催(本選 19.8.10 愛知県学校給食総合セ ンター) [P.25 参照]</p>		<p>【愛知県学校給食会・ 教育委員会】</p>
<p>○ 都市農村交流や農林漁業体験に関する情報提供等</p>		
<p>・Web ページで県内の農産物などの直売施設や農林水産に関するふれ あい体験施設を紹介</p> <p>・いいともあいち運動(啓発活動)の実施 〔消費者と生産者の交流本県の食と農林水産業の理解促進〕</p> <p>○ 西三河交流会(19.12.11 碧南市)参加者(49名) 〔にんじん収穫体験、食の安全・安心に関するJ A及び量販店の 取組見学〕</p> <p>○ 海部地域交流会(20.1.25 津島市)参加者(100名)(修正あり) 〔道の駅・名古屋西流通センター・J A海部グリーンセンター見 学、交流型農業をテーマとしたフォーラム〕</p> <p>・Web ページに市場見学できる市場の照会先を掲載</p> <p>・Web ページ「あいちの都市・農村交流ガイド」で地域資源(562件) と地域資源をめぐるモデルルート(20ルート)を紹介</p> <p>・Web ページで県内の主な潮干狩り場の情報(期間、問い合わせ先、 最寄り駅等)を発信</p> <p>・県内指導林家が高校生体験研修の受け入れを行った。</p>	<p>【農林水産部】</p> <p>【農林水産部】</p> <p>【農林水産部】</p> <p>【農林水産部】</p> <p>【農林水産部】</p> <p>【農林水産部】</p> <p>【農林水産部】</p>	
<p>○ 食に関する体験活動の充実</p>		
<p>・食の探索体験ツアー開催(19.7.26 半田市 始め3回) 参加者(延べ87名) 〔食品の原材料の生産から加工・製造・販売までを追跡〕</p> <p>・勤労体験学習実施(19.5.14・15 茶摘み) 参加者:西尾市立中学校(6校)及び同小学校(1校)の児童・生徒 (延べ3,389名)</p> <p>・勤労体験学習実施(畜産総合センター(岡崎市及び安城市)) 参加者:岡崎市立及び安城市立中学校(延べ9校31名)、 同小学校(1校31名) (19.12月末現在)</p> <p>・畜産物加工体験研修実施(延べ141日 畜産総合センター(岡崎市)) 参加者(延べ980名) (19.12月末現在)</p>	<p>【健康福祉部】</p> <p>【農林水産部】</p> <p>【農林水産部】</p> <p>【農林水産部】</p>	

<ul style="list-style-type: none"> ・愛知の漁業体感教室開催(19. 7. 28 蒲郡市 始め3回) 参加者(計66名) 〔小型底引き網漁業、地びき網漁業、 手すきによる板のり作り漁業〕 ・親子そば打ち体験教室開催(19. 7. 7) (東浦町立 卯ノ里小学校) 参加者：児童と保護者、職員(68名) 〔そば打ち手順を説明したDVD作成〕 ・トウモロコシの大収穫祭開催(19. 6. 30 扶桑町)(JA愛知北) ・「こども農学校」を開催し、子どもたちに田植えや稲刈り、野菜作 りを指導している。(JA愛知東) ・搾乳・ほ乳体験実施(19. 10. 20~21 畜産フェスタ) 参加者(500人) 〔P. 26 参照〕 ・消費者交流会開催(19. 11. 23~24 畜産総合セン ター) 参加者(14名) 〔酪農・牛乳への理解の醸成〕〔P. 27 参照〕 ・酪農教育ファーム実施(刈谷市立小垣江小学校と清水牧場(刈谷市)) 〔2学期に4年生が学校で子牛を飼育〕 ・地元農林水産物を活用した親子料理教室実施(19. 7. 22 三好町 始め 7か所) 参加者：小学生とその保護者(85組202名) 〔P. 37 参照〕 ・体験型食育企画を実施している。 参加者：稲作体験(1,500名)、産地工場見学(2,200名)、オーナ ー企画(ブルーベリー等4,800名) ・「たべる*たいせつキッズクラブ*」(小学生)による「お店の裏側探 検隊」実施 (19. 12. 9 コープ大高インター店) 参加者(16名) 〔マグロの解体、果物の糖 度、鶏肉・豚肉・牛肉の 違い、販売店の仕事など の体験・見学〕〔P. 25 参照〕 ※「たべる*たいせつキッズクラブ」は通信型食育プログラムで、85名の子ども たちが参加 ・「親子で体験! 芋ほり&牛舎探検ツアー」開催(19. 12. 8) 参加者：親子(20組) 〔P. 26 参照〕 ・食育体験学習を店頭で実施(19. 11. 28~30 小学校4年生延べ100名) 	<ul style="list-style-type: none"> 【農林水産部】 【愛知県小中学校長 会】 【愛知県農業協同組 合中央会】 【愛知県酪農農業協 同組合】 【愛知県酪農農業協 同組合】 【愛知県酪農農業協 同組合】 【愛知県栄養士会・農 林水産部】 【名古屋勤労市民生 活協同組合】 【名古屋勤労市民生 活協同組合】 【日本チェーンストア協会 中部支部】 【日本チェーンストア協会
--	--



<p>内容：管理栄養士による講義と買い物体験、サラダづくり体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加盟企業による親子料理教室や親子収穫体験ツアー開催 ・食品メーカーと共同で店頭食育イベントを実施 	<p>【中部支部】</p> <p>【日本チェーンストア協会 中部支部】</p> <p>【日本チェーンストア協会 中部支部】</p>
<p>○ 農業高校生や農業者による体験指導活動の推進</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・県内農業青年で組織する「県4Hクラブ連絡会議」による、保育園のサツマイモ栽培体験などの農業体験指導活動の実施 ・農業に関する学科を設置する高等学校(全9校)で幼・保育園児、小学生の農業体験学習を実施 (渥美農業・安城農林・稲沢・猿投農林・新城・田口・作手・半田農業高等学校) <div data-bbox="263 716 1098 907"> </div>	<p>【農林水産部】</p> <p>【教育委員会】</p>

<p>(3) 食文化の理解と継承</p>	
<p>取組内容</p>	<p>実施主体</p>
<p>○ 給食における地場産物や郷土料理等の導入促進</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・米粉パン学校給食導入普及意見交換会開催(19.12.14 愛知県学校給食総合センター) 参加者(43名) ・地元農産物学校給食導入促進会議設置(各農林水産事務所) ・本県農林水産物の学校給食への導入促進のためのパンフレット作成(700部) ・学校給食に愛知県産牛乳を使用(全公立学校を含む小学校 985校、中学校 414校、夜間定時制高等学校 31校、特別支援学校 31校) ・食育月間の食育の日である6月19日を中心とした一週間で「愛知を食べる学校給食の日」を設定し、地場産物や郷土料理等を取り入れた給食を全市町村で実施 【P.28 参照】 ・1月の「学校給食週間」(1月24日から1週間)には、県内全市町で給食の献立に地場産物や郷土料理を取り入れるとともに、全校集会、校内放送、食育だよりやホームページ等を活用して食文化の理解と継承に努めた。 ・「あいち給食だより」発行 配布先：小中学校、関係機関(4,000部) 〔「献立紹介コーナー」に地場産物の使用事例を掲載〕 	<p>【農林水産部】</p> <p>【農林水産部】</p> <p>【農林水産部】</p> <p>【農林水産部】</p> <p>【教育委員会】</p> <p>【愛知県栄養教諭・学校栄養職員研究協議会】</p> <p>【愛知県学校給食会】</p>

<p>5月号 豊田市北部給食センター「ピリット厚揚げ」 7月号 愛知県立千種聾学校「ぷりぷりまさご揚げ」 10月号 東郷町学校給食共同調理場「ナシゴレン」 1月号 安城市北部学校給食共同調理場「炒めビーフン」</p>		
<p>○ 伝統料理等の継承</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・「食と農の交流フォーラム」(19. 8. 27～20. 1. 19 県内7地域)で郷土料理を紹介 ・伝統料理等を伝承する愛知県食育推進ボランティアの活動を支援しました。 〔ボランティア登録者(437名)〕〔再掲〕 ・「豊かな食と農の伝道者」や「農村輝きネット・あいちの技人」による「あいちの伝承料理集」等を活用した研修会実施 ○回 内容：地域の伝統食、郷土食、行事食等 参加者：地域の子ども、消費者 (3月記入) ・子どもと大人の料理講習開催(19. 8. 18 名古屋市) 参加者(30名) <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="183 947 472 1137">  </div> <div data-bbox="493 947 782 1137">  </div> <div data-bbox="802 947 1091 1137">  </div> </div>	<p>【農林水産部】</p> <p>【農林水産部】</p> <p>【農林水産部】</p> <p>【愛知消費者協会】</p>	
<p>おにまんじゅう</p>	<p>調理場面</p>	<p>できあがり</p>